

## 第12回 石綿分析技術評価事業 石綿含有建材試料の作製業務 企画競争 募集要領

公益社団法人 日本作業環境測定協会(以下「協会」という。)では、作業環境測定機関等において石綿分析を担当している方等を対象に、分析技術、精度等に関する評価及び認定を行うことを目的として、評価事業を実施しております。今回、その一環として、石綿を含有する建材を模した試料(以下「石綿含有建材試料」という。)を作製する事業者を企画競争にて公募いたします。なお、本業務は請負業務となります。

つきましては、受託を希望し応募する場合は、以下の事業の目的・内容をご理解いただいた上で、試料作製に伴う企画提案書の作成・提出をお願いいたします。

### 1. 事業の目的

協会にて実施している石綿分析技術評価事業に使用する「石綿含有建材試料」を作製することを目的とする。

### 2. 試料作製に関する事項

次の表のとおり石綿含有建材試料を作製して下さい。

なお、使用する石綿の種類は、(4)で指定したものの中から、タイプごとに請負者において任意に選定した3種類を用いて下さい。

タイプ	ランク	石綿含有率 (配合値)	作製数	種類	形態等
No.1	A ランク試料	最大2%	使用する石綿の種類が異なる3種類の試料をそれぞれ90, 合計270を作製して下さい。	3種類	体積10cm <sup>3</sup> 程度 質量を20g程度 長方柱、正方柱又は円柱
	B ランク試料	最大5%	使用する石綿の種類が異なる3種類の試料をそれぞれ30, 合計90を作製して下さい。	3種類	体積10cm <sup>3</sup> 程度 質量を20g程度 長方柱、正方柱又は円柱
	C ランク試料	最大10%	使用する石綿の種類が異なる3種類の試料をそれぞれ75, 合計225を作製して下さい。	3種類	体積10cm <sup>3</sup> 程度 質量を20g程度 長方柱、正方柱又は円柱
No.2	A ランク試料	最大2%	使用する石綿の種類が異なる3種類の試料をそれぞれ20, 合計60を作製して下さい。	3種類	体積10cm <sup>3</sup> 程度 質量を20g程度 長方柱、正方柱又は円柱
	B ランク試料	最大5%	使用する石綿の種類が異なる3種類の試料をそれぞれ15, 合計45を作製して下さい。	3種類	体積10cm <sup>3</sup> 程度 質量を20g程度 長方柱、正方柱又は円柱

	ランク	石綿含有率 (配合値)	作製数	種類	形態等
	C ランク試料	最大10%	使用する石綿の種類が異なる3種類の試料をそれぞれ20, 合計60を作製して下さい。	3種類	体積10cm <sup>3</sup> 程度 質量を20g程度 長方柱、正方柱又は円柱
No.3	A ランク試料	最大2%	使用する石綿の種類が異なる3種類の試料をそれぞれ150, 合計450を作製して下さい。	3種類	体積10cm <sup>3</sup> 程度 質量を20g程度 長方柱、正方柱又は円柱
	B ランク試料	最大5%	使用する石綿の種類が異なる3種類の試料をそれぞれ50, 合計150を作製して下さい。	3種類	体積10cm <sup>3</sup> 程度 質量を20g程度 長方柱、正方柱又は円柱
	C ランク試料	最大10%	使用する石綿の種類が異なる3種類の試料をそれぞれ120, 合計360を作製して下さい。	3種類	体積10cm <sup>3</sup> 程度 質量を20g程度 長方柱、正方柱又は円柱

- (1) 作製する試料の形態は、すべて成形物(固形)による試料とし、1つの試料の体積は概ね10cm<sup>3</sup>程度、質量を20g程度とします。形状は、長方柱、正方柱又は円柱とします。
- (2) 表中の「石綿含有率」は、概ねの値を示しており、実際に作製していただく試料の石綿含有率は請負者に対し改めてお知らせします。
- (3) 試料作製に用いる石綿(原綿)は、原則として請負者が所有するものを使用して下さい。

(4) 使用する石綿は、表のN o. 1及びN o. 2については、アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロシドライト及びトレモライトから3種類を選定し、1つの成形物に対して1種類の石綿を混合して下さい。また、N o. 3については、アモサイト、クリソタイル及びクロシドライトの3種類を選定し、1つの成形物に対して1種類の石綿を混合して下さい。

(5) 試料納品の際は、試料が均一に混合されていることを証明するデータを提出して下さい。なお、試料が均一に混合されていることを証明するために、以下のとおり試験を実施して下さい。

【手順1】各ランク共通で、1ロットより無作為抽出により「ロット全体の10%分」の試料の抜き取り試験を実施して下さい。

【手順2】抜き取りをした試料の石綿含有率を算出し、同一のX線回折装置による分析にて、いずれのランクともロット内、ロット間のばらつき（変動係数5%以下及び最大値／最小値が1.2以下であること。）を確認して下さい。

### 3. 企画提案書作成に関する事項

企画提案書の様式は、自由としますが、以下の内容について記載して下さい。なお、以下の内容について記載した資料がある場合には、当該資料の添付をもって企画提案書への記載に代えることが可能です。

○参加者の経営基盤について(業務を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有していること。) なお、経営基盤を有していることを証明する資料として、決算報告書等(貸借対照表や損益計算書等)を提出して下さい。

○参加者の本業務を請け負うに必要な設備等の保有状況

○参加者が本業務分野及び関連分野に関し十分な実績、知識及び知見を有すること

○上記2. にかかる試料作製の具体的な方法について

○本業務を実施するために必要な経費について経費項目ごと(例えば、人件費、材料費など)に額を記載した内訳書(経費内訳書)(消費税及び地方消費税を含む。)

### 4. 事業のスケジュール

#### (1) 契約までのスケジュール

○公募期間：平成30年1月9日(火)～平成30年1月26日(金)

○請負先決定(予定)：公募終了後、ヒアリングを実施し、ヒアリングの結果を踏まえて企画提案書及び経費内訳書の審査により請負者を決定する。その後、請負者と当協会との間

で委託(請負)契約を締結する。

・ヒアリングの実施時期：平成30年1月下旬に実施

※開催場所は応募された方にお知らせいたします。

・請負先決定：平成30年1月下旬

※審査結果は、応募された全員にお知らせいたします。

## (2) 請負業務のスケジュール

委託(請負)契約締結日 ～ 平成30年5月11日(金)

## 5. 応募資格

- 日本国内の法人であること。
- 粉体の混合及び建材試料の作製に関する知識及び実績があること。
- 業務を円滑に実施するために十分な人員体制、経営基盤を有し、法令遵守(コンプライアンス等)に関し適切な管理能力を有すること。
- 石綿障害予防規則 第48条 石綿等の製造等に係る基準により、設備及び対策等を講じていること。

## 6. 請負者選定審査の基準

提出書類及びヒアリング結果をもとに以下の審査基準により選定を行います。

- 本業務を遂行するために必要な能力、知識及び経験を有しているか。
- 提案内容は、上記2. に沿って提案されているか。また、提案内容は、具体的かつ明確で、適切な方法により明確な成果が導かれる記載となっているか。
- 指定された納期までに、確実に業務を完了できる実施体制となっているか。また、法令遵守、秘密保持等において問題はないか。
- 業務内容と費用積算の対応がとれており、過大・過小になっていないか。また、経費内訳が明確かつ合理的か。

## 7. 請負金額

請負金額は当協会にて設定した金額とする。

## 8. 応募方法

### (1) 提出書類等

○ 公募申請書（様式1） 1部

○ 企画提案書（様式自由）（経費内訳書を含む。） 1部

（企画提案書には、提案者の法人概要及び使用する石綿の種類、成形板の作製方法など、2の要件に対応し必要事項を記述するとともに、必要に応じて参考資料を添付して下さい。  
（様式任意））

(2) 応募受付期間 平成30年1月9日（火）～平成30年1月26日（金） 17時（必着）

### (3) 提出方法

提出書類は、下記提出先あて直接持参（持参が難しい場合は、郵送にて受付も可）にて受けいたします。（受付時間は、10時から17時まで。ただし祝祭日は除く。）上記受付期間中の必着となりますので、早めのご提出をお願いします。応募資格を有しない者の企画提案書、内容に不備がある企画提案書及び応募受付期間を過ぎた企画提案書は受理できません。

### (4) 提出先

〒108-0014 東京都港区芝4-4-5 三田労働基準協会ビル6階  
公益社団法人 日本作業環境測定協会 研修センター 寺田・小野宛

### (5) 留意事項

- 提出書類は、選定審査結果の如何に関わらず返却できませんので、ご承知おき下さい。
- 請負業務のすべてをさらに他社へ再委託及び外注することは、禁止といたします。

## 9. お問い合わせ先

〒108-0014 東京都港区芝4-4-5 三田労働基準協会ビル6階  
公益社団法人 日本作業環境測定協会 研修センター 寺田・小野  
電話：03-3456-1601 FAX：03-3456-5854